(表面)

	第		号				
	年	月	日				
樣							
練馬区長			印				
景観協定変更(廃止)認可決定等通知書							
年 月 日付けで申請のあった景観協定の変更(廃止)の認可については、練馬区景観条例施行規則第27条第3項の規定によりつぎのとおり(認可する・認可しない)ことに決定しましたので通知します。							
1 景観協定の名称							
2 認可年月日および認可番号							
3 (認可する・認可しない)理由							
行政不服審査法および行政事件訴訟法に係る手続については、裏面をご参照ください。							

## (教示)

この決定に不服があるときは、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に、練馬区長に対して審査請求をすることができます(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると審査請求をすることができなくなります。)。

また、この決定については、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6月以内に、練馬区を被告として(訴訟において練馬区を代表する者は練馬区長となります。) 処分の取消しの訴えを提起することができます(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。) ただし、前記の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6月以内に提起しなければなりません(なお、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6月以内であっても、当該裁決の日の翌日から起算して1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。)